

公民館館報

いんぎらあと

公民館館報 第66号
西南部公民館

編集 広報部

TEL 240-8860 FAX 240-8960

(mail) seinanbu-k@spacelan.ne.jp
(HP) http://www.spacelan.ne.jp/~seinanbu-k



■CONTENTS

町会対抗グラウンドゴルフ大会 チカモリ縄文まつり
町会対抗ソフトボール大会 南部地区公民館対抗球技大会
親子ふれあいワーク チカモリジョンガラ踊りの夕べ
チカモリ学習会 町連専門委員会 特ダネ西南部 消防訓練

町会対抗グラウンドゴルフ大会

桜舞い散る中、

平成最後のGG大会

四月十四日(日)、金沢市民芸術村芝生広場で町会対抗グラウンドゴルフ大会が開催されました。一チーム四名の団体十五チームと七名の個人参加、合わせて六十七名の選手による熱戦が繰り広げられました。各ホールに分かれて一斉にスタートすると、あちこちでホールインワンの歓声が上がリ、リボンを渡す公民館委員の皆さんが駆け回っておられました。平成最後のグラウンドゴルフ大会は、新八日市出町Aチームが優勝しました。準優勝は八日市出町東Aチーム、第三位は古府南第一Aチームでした。

町会対抗グラウンドゴルフ大会を終えて

三宅順子(新八日市出町)

平成三十一年四月十四日(日)、記念すべき平成最後の試合でした。会場に着くと町会新役員の若き男性が三人、すでに私達のために、シートを敷いて待っていて下さいました。ここから既に私達の勝利が約束されたようでとても嬉しい気持ちになりました。



過去の先輩方々は優勝の経験があると伺っておりましたが、最近はこちらよと・・・。

いよいよ試合がスタート。メンバーは九十才のベテランと、キャリアと技術がともに抜群のお二人、そして若輩の私の四名。三人の役員の笑顔に見送られながら、結果オーライと明るい気持ちで臨みました。

団体で優勝できたこと、町会の皆様・共に頑張ったメンバーに感謝します。

令和の年もまた・・・



チカモリ縄文まつり



六月二日、気温は少し高めながら薄曇りの微風という絶好のイベント日和のなか、第二十五回チカモリ縄文まつりが開催されました。人気のまが玉づくりや弓矢、輪投げ、火起こしなどの体験コーナーは、長蛇の列となり、フランクフルトやかき氷の模擬店や、限定二〇〇食ふるまいの古代米おにぎりと縄文鍋も盛況で家族連れの笑顔があふれていました。



今年も西南部中学校の有志の学生さんたちが

ボランティアとして協力してくれました。

中学生の感想



*自分達がボランティアをして、たくさんの方が笑顔で楽しんでくれたので良かった。
(田中萌愛)

*祭りに参加して自分も楽しむことが出来たし、何より来てくれた人が楽しんでくれたので良かった。
(東 明信)

*小学生や小さい子ども達が一生懸命化石を探し、見つけた時の笑顔が可愛かった。
(諸江音羽)

*子ども達を中心にたくさんの方が笑顔だったり、悔しがったりして楽しんでもらえて嬉しかった。
(安藤海優)

*ボランティアに参加して、人に喜んでもらう嬉しさを知ることが出来た。
(中田侑希)

*自分たちがボランティアに参加しただけで、多くの人が縄文まつりを楽しんでくれたので良かった。
(伊藤雅妃)

*ボランティアをしてみて、たくさんの方が笑顔になると自分まで楽しめるのだなと思った。
(出越小春)

*クイズの説明をすると笑顔で「ありがとうございます」と言ってくれたのが嬉しかった。
(瀬戸小春)

*小学生が楽しそうにクイズを解いている所が見れたので、ボランティアをして良かった。
(野尻梓未)

*ボランティアの仕事は、手伝ってくれる大人の方も親切で、仕事自体も楽しかった。
(小杉愛奈)



楽しかったじょうもんまつり

清水心園(西南部小三年)

六月二日に、お母さんとじょうもんまつりに行きました。チカモリ公園にははたがいつぱい立っていてすごかったです。

お母さんに受けつけをしてもらって、はじめに火おこしをしました。木のほうを回す時は教えてもらって上手にできたけど、息をふきかけて火を付ける時、「長く『ふー』と息をふきつけるといい」と言われて、がんばったけど、なかなか火がつかせませんでした。火おこしはむずかしいなと思いました。名人の人と交たいで息をふきつけていたら、火がつかしました。自分だけの力でも火をつけてみたかったです。

つぎに、じょうもんマグネットを作りました。紙ねんどで大好きな野球のバットとボールの形を作りました。うまく形にならなくて何回もやり直しました。五回ほどやり直してやっと出来上がりました。

とてもあつかったので、かきおりを食べました。ブルーハワイの味にしました。食べたあと、べろが青色になっていました。べろが青いまま、じょうもんの服を着ました。じょうもんの服はちょっとあつかったです。写真をとってもらったけど、まっ白だったのでびっくりしました。でも、後からちゃんと出てきました。写真は、お母さんのスマホのポケットに入っています。

お昼から来たので、少ししか遊べませんでした。来年は、もっと早く来て、たくさん遊びたいです。

町対抗ソフトボール大会

五月晴れに白球舞う！

五月十二日（日）、西南部中学校にて、町会対抗ソフトボール大会が開催されました。

当日は五月晴れのまさにソフトボール日和で、十四チームの選手達はたくさん応援を受け、全力プレーを繰り広げました。今年は打撃戦のシーソーゲームが多く、非常に見応えがありました。決勝戦も互いに点を取り合う展開となりましたが、西金沢新町東町会が乱打戦を制し、見事、大会三連覇を果たしました。



選手の皆さん、応援団の皆さん、一日お疲れ様でした。



谷口 岳（西金沢新町東）

五月十二日 快晴の日曜日。令和に元号が変わり、初めての町会対抗ソフトボール大会が開催されました。

昨年は雨天中止となった為、今年の開催を楽しみにしていた方も多かったと思います。私達、西金沢新町東町会は、名将 川畑監督のもと 平成二十八年・平成二十九年大会に続き三大会連続で優勝することができました。小さい町会にも関わらず、優勝できたのは町会の皆様のご協力とご声援のおかげだと思っています。本当にありがとうございます。

また、今年の大会も無事に終わることができたのは、早朝からご準備して下さった公民館委員の皆様、町会関係者の皆様、ご声援いただいた皆様のお陰だと思っております。

皆様、本当にありがとうございました。

来年はどの町会が優勝するか、乞うご期待ください。



優勝	西金沢新町東町会
準優勝	新八日市出町町会
第三位	西金沢四丁目町会 新保本町会



南部地区公民館対抗ソフトボール大会

猛追及ばず

連覇の富樫公民館に惜敗



六月九日（日）、専光寺ソフトボール場南部地区公民館対抗ソフトボール大会が行われました。市内の六十館ある地区公民館が七つの地区に分かれて活動しており、西南部は南部地区に入っています。今日は、南部地区、十一の公民館の選抜チームが優勝を争います。西南部は一回戦で昨年優勝した強豪の富樫公民館と対戦しました。初回、富樫公民館の猛攻に遭い十二点を失いました。その裏、西南部は富樫公民館の速球投手から連続ヒットで小刻みに得点を重ね、八点を取り返すという反撃をみせました。乱打戦かと思われましたが、二回以降は両チームとも守備も安定しなかなかなか点が入らず、猛追及ばず十四対十二で初戦敗退しました。選手の皆さんお疲れ様でした。



南部地区
公民館対抗

ソフトバレーボール大会



圧倒的強さで 三連覇達成

七月七日(日)、金沢市総合体育館で南部地区公民館対抗ソフトバレーボール大会が開催されました。南部地区に所属する十一の公民館から二十四チームが参加しました。西南部からは三チームが参加し予選リーグを戦い、二チームが決勝トーナメントに進出しました。決勝トーナメント二回戦で西南部同士が戦うというくじ運の悪さはありませんでしたが、西南部Bチームは全てストレート勝ちという圧倒的な強さで優勝し三連覇を達成しました。

良い経験に感謝

大崎彰太(八日市出町)

西南部Bチームはメンバー五人で出場し、チームとしては三連覇を目指している大会でした。当日は予選を残ることが出来ました。しかし、予選の三試合目にエースが足首を怪我して途中交代してしまい、午後からの決勝トーナメントは、桃太郎抜きで鬼ヶ島に行くような状況になってしまいました。残ったメンバーは予選の時より更に声をかけ合い、チームワークで何とか優勝することが出来ました。私は日常では味わうことが出来ない経験ができ非常に嬉しく感じました。

私自身、この大会に出場するのは二年目で、大会に出るきっかけは友人のお母さんの誘いでした。一緒にチームで出場することに対して、初めは恥ずかしい気持ちもありましたが、今はとても良い経験をさせてもらい感謝の気持ちでいっぱいです。福田のお母さん!!来年も優勝しよう。



親子ふれあいワーク《サッカー教室》

七月十四日(日曜日)、西南部小学校体育館で、親子ふれあいワーク「サッカー教室」が開催されました。ツエーゲン金沢の下川正生コーチと白山勇海コーチの二人のスクールコーチが、体を動かすことの楽しさ、サッカーの楽しさを伝えてくれました。参加した十二組の親子はコーチのリードで楽しく活動し、爽やかな汗を流し、親子の絆を深めました。

サッカー教室に参加して

米村優吾(西南部小二年)

僕は、おかあさんがサッカーきょうしつのもうしこみをしたときいて、さいしょはとてもいやでした。でも、さんかしてみると、ボールをつかっていろんなウォーミングアップをしているうちにとてもたのしくなってきました。ボールのパスのれんしゅうも、まっすぐけることができて、おかあさんが「じょうずだよ」とほめてくれてとてもうれしかったです。さいごに、こどもとおとなでゲームをしました。お母さんがおもしろいボールが足にあたって、めっちゃいたかったけど、がまんしてやるうちにやっと一てんとることができました。

一じかん三十ぶんもうごいたので、いままで出したことがないくらいたくさん汗をかいて、とても気持ちよかったです。

ツエーゲン金沢のコーチ、たのしくサッカーをおしえてくれてありがとうございます。



チカモリジョンガラ踊りの夕べ

西南部の伝統、チカモリジョンガラ

チカモリジョンガラ踊りの夕べ



八月三日(土)チカモリ遺跡公園において、再開から十八回目となる「チカモリジョンガラ踊りの夕べ」が開催されました。

連日の猛暑で朝から真夏の日差しが降り注ぎ、夕方になっても熱気が冷めやらぬ中、開催に先立ち、子ども達による「チカモリ太鼓」の演奏、金沢市第一消防団押野分団による「加賀鳶はしご登り」が披露されました。

いよいよ踊りが始まり、西南部小学校教育友会長、子ども会連合会育成委員長による軽快な司会に導かれ、各町会の婦人部の皆さんを中心とした踊り子さん達による「チカモリジョンガラ」「いいね金沢」「炭坑節」など、櫓を囲みながら次々と踊りが繰り広げられました。当日はたくさんの方の参加があり、毎年恒例の模擬店も大盛況で、焼きそば、焼き鳥、フランクフルト、かき氷などの食券を求める長い列ができていました。

チカモリジョンガラは西南部地区に引き継がれる貴重な踊りです。今年も、大人達の踊る姿を見よう見まねで覚えようとする子ども達の微笑ましい姿があちこちで見られました。



今年朝から暑い日でのチカモリジョンガラ踊りの夕べの開催となり、熱中症や脱水症状に心配な日でしたが皆さん何事もなく踊り流して頂き、特に新保本町会婦人会の皆さんは終始チカモリジョンガラの衣装を着ての踊り、大変お疲れ様でした。

中浦和美

(古府町南第二)

今年には児童館の先生方に手伝って頂き、子ども達みんながやぐらの上で踊れるように誘導してもらい、楽しく踊れました。

小さな子ども達も多く踊っていて、私達の踊りを見様見真似で踊っている姿が可愛く、ママ達はビデオを撮り、婦人会の方々が踊りを教えている声や姿を見かけ、教えながら楽しく踊れる、これがチカモリジョンガラ踊りの夕べなんだなあと感じました。

岡田婦人会長の最後の挨拶のように、小さな頃チカモリジョンガラ踊りを踊った思い出を、大人になり思い出して戻ってきて踊って欲しいですね。



チカモリ学習会



チカモリ遺跡の再確認

七月二十七日(土)、チカモリ学習会が行われ、四十名余の参加がありました。第一部の講演会では金沢市文化財保護課の須貝杏奈さんを迎え「チカモリ遺跡と縄文時代」と題して、わかりやすく興味深いお話を聞くことが出来ました。第二部では縄文かごの作成体験があり、参加者は楽しそうにかごを編み上げていました。

チカモリ学習会に参加して

久保喜美代(古府南第二)

縄文時代についてスライドを見ながら、お話を伺いました。採集生活でも、布や縫い針を使いお洒落をしていたことや、出土した木柱を水中で保存しているのはチカモリだけ等、私達が誇りに思えるお話でした。

後半のかご作りでは、付きっきりで教えてくださった金沢市埋蔵文化財センターの方々、この日のために色々と準備してくださった委員の方々に深く感謝申し上げます。可愛いかごが完成しました。ありがとうございます。

西南部中学校の生徒さんがたくさん参加されていて、嬉しく思いました。



きつかけを
つくることを
始めよう

健康推進委員長 佐藤信秋
(西金新東)

五月二十七日、健康推進委員会を開催し、各町会の取り組みの報告を受けました。内容は、月一回日曜日に歩こう会の実施、夏休みの子ども会のラジオ体操に参加しようと回覧での呼びかけ、週一回のマージャン大会、年一回のボウリング大会など、健康を意識した活動の様子がうかがえました。

今まで以上に健康を意識することが増えており、校下内でも朝夕歩いている人、走っている人、テニス、グラウンドゴルフ、水泳などをしてる人を多く見かけます。

健康であるために一人でも多くの人が行動を始めるには、まずはきつかけをつくるのが大切です。

今年度は、各町会で活動を広げるために回覧でラジオ体操の参加の呼びかけを始め、広報活動によるきつかけをつくっていきます。



災害に
備えて

防災委員長 武藤政行(新保本)
先日「命を守る正しい避難行動」という避難警戒レベル、行動を促すフレットが全世帯に配布されました。昨年、台風接近に伴い市内全域に避難勧告が発令されましたが、実際に避難した人は僅かでした。避難勧告を注意喚起と捉えていた人もいたそうです。ぜひ一度お目通し頂き保管願います。

また避難の際、飲食物は持参することが基本です。避難所の運営も避難者自身が行います。という事を自身も恥ずかしながら今まで知りませんでした。「どこに何があるか」「誰が何をするか」「どうやって避難するか」の周知も課題と捉えています。ここ西南部地区は幸いにも大きな災害に見舞われたことがなく、それ故に関心が高まらない事情はありますが、昨今の気象変動もあり備えは必要です。

今年も十一月三日(日)に防災訓練を実施します。ぜひご参加頂きこの機会に防災に関する知識を深めて貰えれば幸いです。



地域の安全・
安心を
守るために

防犯交通委員長 川崎 浩
(新保本二)

五月二十九日に今年度の防犯・交通委員会を開催しました。当日は西金沢交番の源所長に出席いただき、最近の交通事故と犯罪の発生状況等の講話を受けました。交通事故の防止については運転時に横断歩道の手前では減速すること、夜間の運転時にはハイビーム(ライトを上げる)にする事などのお話がありました。

犯罪に関しては当校下における特徴として、自転車の盗難が多く発生していることから、自転車から離れるときは必ず施錠をしてほしい旨の話がありました。

全国的には悲惨な交通事故や特殊詐欺を含め凶悪な犯罪による事件が毎日のようにニュースになっていきます。

地域の安全・安心を守って行くには一人一人が交通規則・マナーを遵守し、防犯に対する意識を高めていくことが大切です。事故や犯罪が発生しない町づくりに引き続き皆様のご協力をお願い致します。



花と緑で
あふれる
町づくりへ

緑化美化推進委員長 前田文志
(西金新中)

本年度の緑化美化推進委員会の活動は害虫防除(指定防除業者による防除)、公園愛護活動への参加、チカモリジョンガラ踊り夕べの会場の清掃、春と秋に全市一斉美化清掃などがあります。

金沢では、市民の自主的な緑化美化活動から発展した「緑を育て金沢を美しくする会」の主な事業として、市内の団体への花苗の配布、金沢マラソン応援プラントの設置などを行っています。また、普及啓発事業では、緑と花の市民講座が年八回無料で行われています。卯辰山公園が新しく整備されて、四季折々の花や樹木を花菖蒲園とともに楽しむことができます。

金沢には「花と緑の町並みモデル地区」の活動が二十四地区団体あります。公園・道路に花や緑が植えられてみると、きれいだなと気持ちいながみえます。地域の方々の後押しを受け、花と緑であふれる町にしたいです。ご協力よろしくお願致します。

特ダネ西南部



百万石まつり



今年で六十八回を数える「百万石まつり」に西南部から参加した小学生二人に話を聞きました。



友達といっしょにあやめ隊

松本優花(西南部小五年)

私は、百万石行列であやめ隊として参加しました。あやめ隊は、すぐがついたあやめの花を手に持ち、着物を着て花がさをかぶって曲にあわせておどりながら歩きます。

金沢駅から金沢城まで約三キロメートル歩きました。最後は金沢城でお松の方の前でもおどりました。歩いている時、知り合いが私に気づいて手をふってくれたのでうれしかったです。

いつもは行列を見る側だったけど、今年はお出られて貴重な経験ができてよかったです。来年もぜひ、出たいです。

谷葵愛華(西南部小五年)

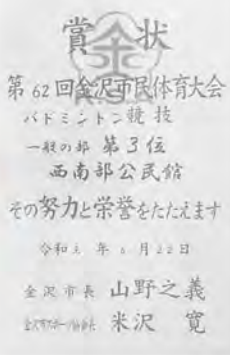
わたしは「あやめ隊」で百万石祭に出ました！「あやめ隊」は、あやめの花をもつておどります！たまひめの後に続いて歩きます。外国の方などいろいろな人がいるのがみえました！わたしたちあやめ隊は他にもお松の方の前でのひろうもありませんでした。他のえんぎの人たちもいました。よろいを着た人たちや、きものを着た人たちがいて、いっぱい学べて良い経験になりました！

金沢市民体育大会

バドミントン競技で

第三位！

六月二十二日(土)、金沢市民体育大会が開催され、バドミントン競技で西南部公民館が第三位になりました。選手の皆さんお疲れ様でした。



ラジオ体操

子ども達の待ちに待った夏休みの第一日、西南部小学校グラウンドで子ども会連合会主催のラジオ体操の集いがありました。夏休みの風物詩となった子ども達のラジオ体操ですが、暑い夏を乗り切る健康づくりに一役買ってくれそうです。

ラジオ体操

隅 煌斗(西南部小二年)

七月二十一日に、せいなんぶ小学校でラジオ体操がありました。ぼくはお父さんと、いぶきくんといぶきくんのいもうとのれなちゃんといっしょにいきました。六時十分におきて、あさごはんのまえにいってききました。ラジオ体操はまえからしていたので、ちゃんとできました。ラジオ体操そうがはじまったので「いよいよなつ休みがはじまったぞ。」とおもって、わくわくしました。体そうがおわって、スタンプをおしてもらって、かえりました。



消防訓練



七月二十七日(土)西南部公民館の消防訓練が行われました。館内に出火を知らせるアナウンスを行い、参加者全員が非常階段で避難を行いました。外では水消火器を使った消火訓練を行い、ビデオを視聴し訓練を完了しました。



【編集後記】

年明けから晴天に恵まれた二〇一九年でしたが、猛暑を通り越した酷暑となりました。春からの公民館活動をまとめた広報をお届けします。子ども会のミニ駅伝は残念ながら中止となりましたが、他の行事は全て実施することが出来ました。参加いただいた皆さんの楽しい笑顔をお届けすることが出来てホッとします。